

工大～カミーノ周辺における自転車空間の充実

クラス・チーム：EL302-1 担当：島谷先生

メンバー：長澤直輝、稲原琢人、北條稔也、高尾昌誠、平元寿弥、佐藤悠人

テーマ選定理由

工大～カミーノ周辺に十分な自転車利用空間が存在しないため

現状調査（問題）



図1 本町2丁目～チャンカレ

図1のような道路だと、自転車と歩行者が安全に通行できるスペースがない。

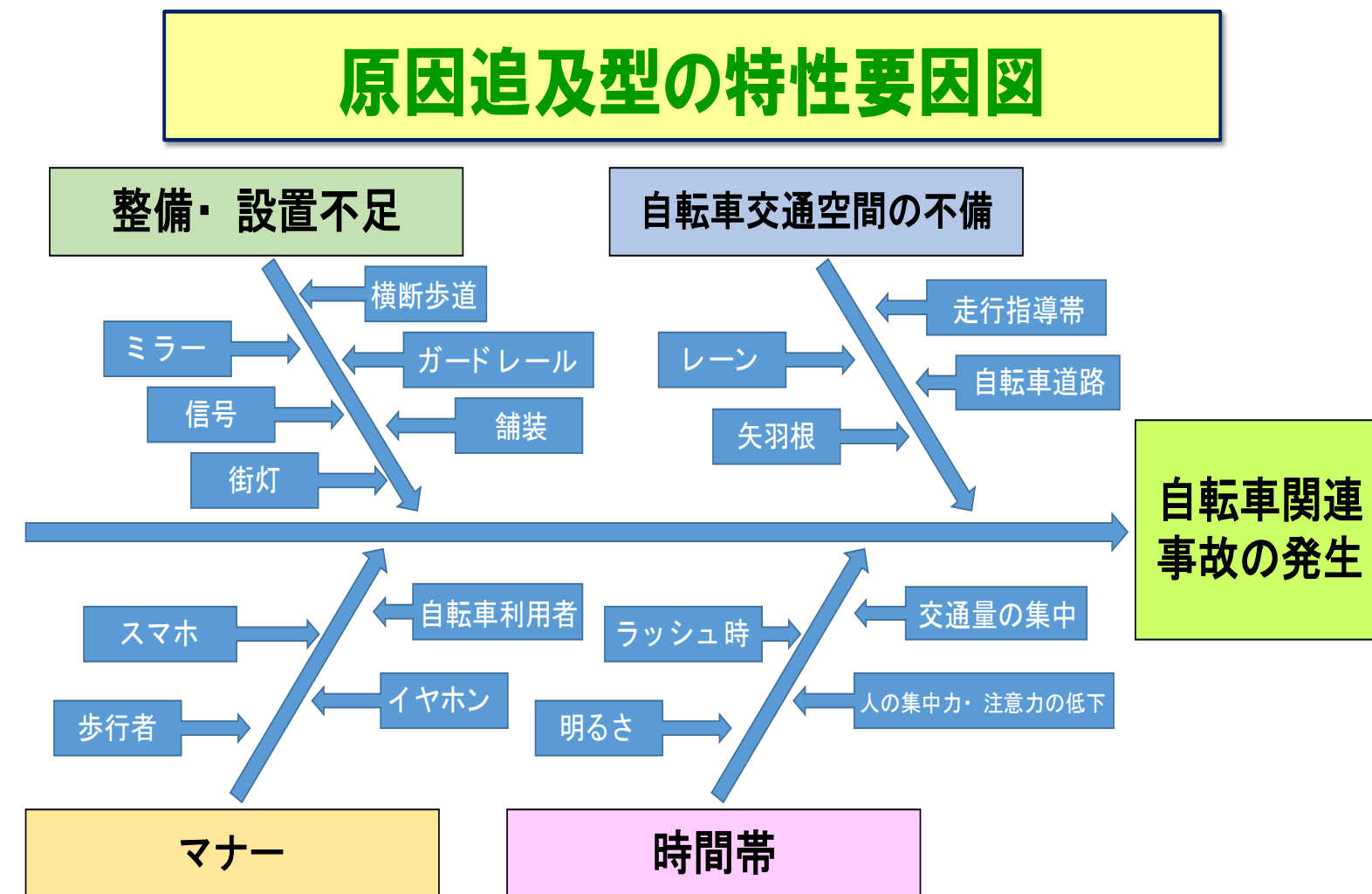


図2 問題の特性要因図

ニーズの確認

表1 ニーズの確認

対象者	ニーズ
野々市市役所	<ul style="list-style-type: none"> 自転車関連事故の減少 自転車利用者と歩行者の安全確保 交通量の分布が均等になる
カミーノ・工大周辺	<ul style="list-style-type: none"> 自転車利用者と歩行者の安全確保 金沢方面から来る人を安全にカミーノ～工大を結ぶ道に誘導する

車道を改善する必要があるか

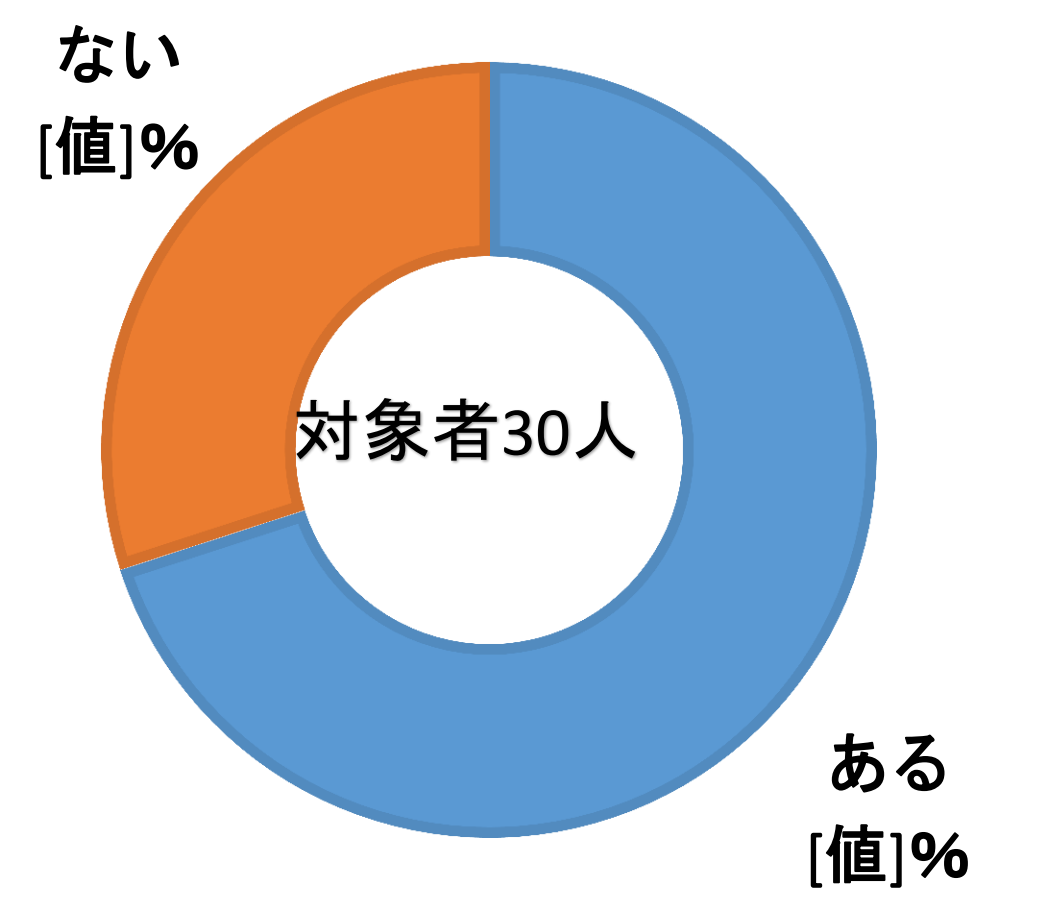


図3 車道を改善する必要性の有無についてのアンケート

前提条件

- ・道路の幅は変えることができない
- ・歩道に線を引くことはできない

現状値・目標値

- ・自転車関連事故の3割減少
- ・複雑な2丁目南交差点の改善

既存策と残存問題点



- 既存策1. トリックアート
- ・トリックアートで縁石があると錯覚させ減速を促す
 - ・何度も来ると慣れてしまう



- 既存策2. 交差点路面標識
- ・交差点を目立たせ、注意を促す
 - ・見通しが悪いことに変わりはない
 - ・夜道が不安

課題解決のためのアイデア創出

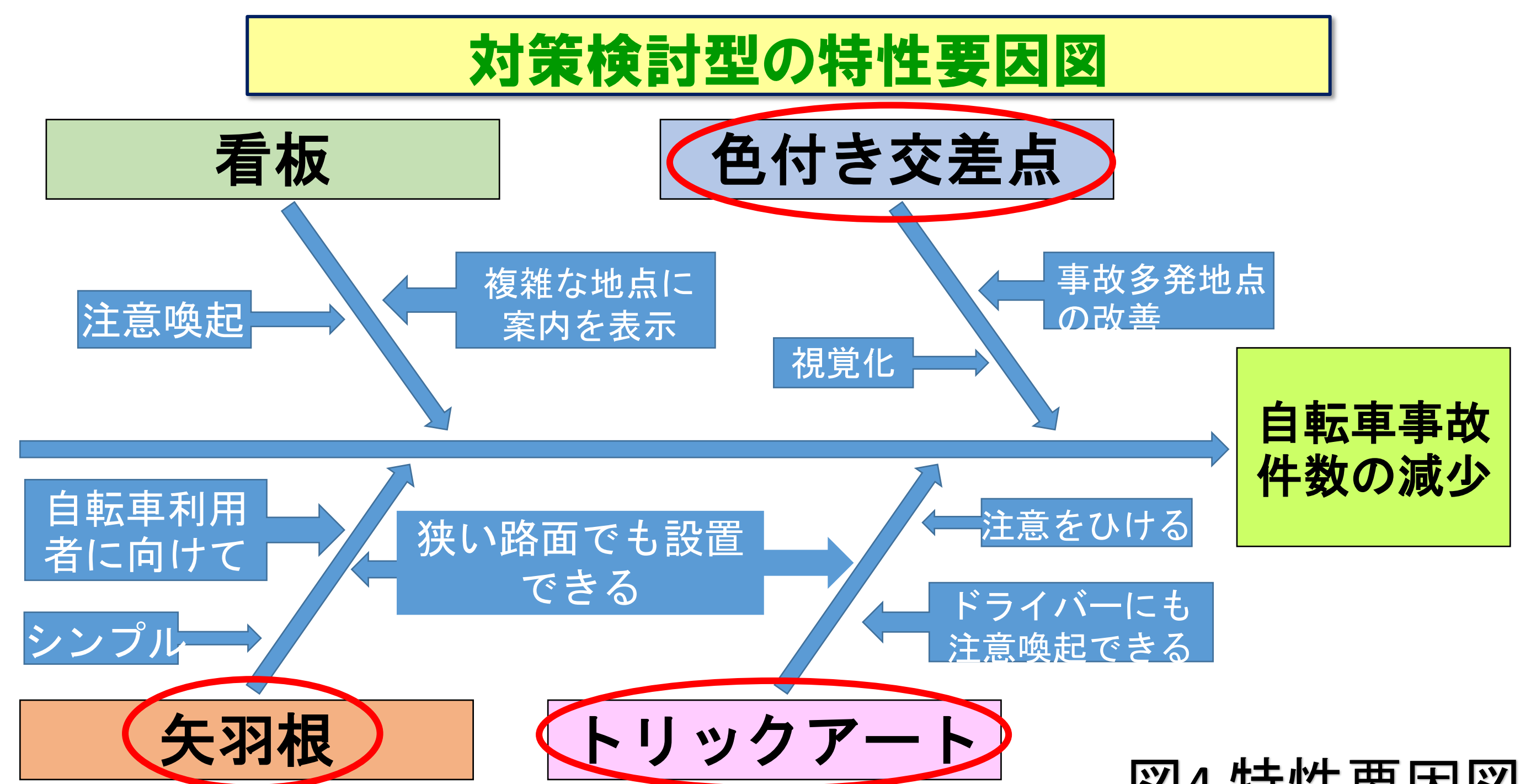


図4 特性要因図

創出したアイデア

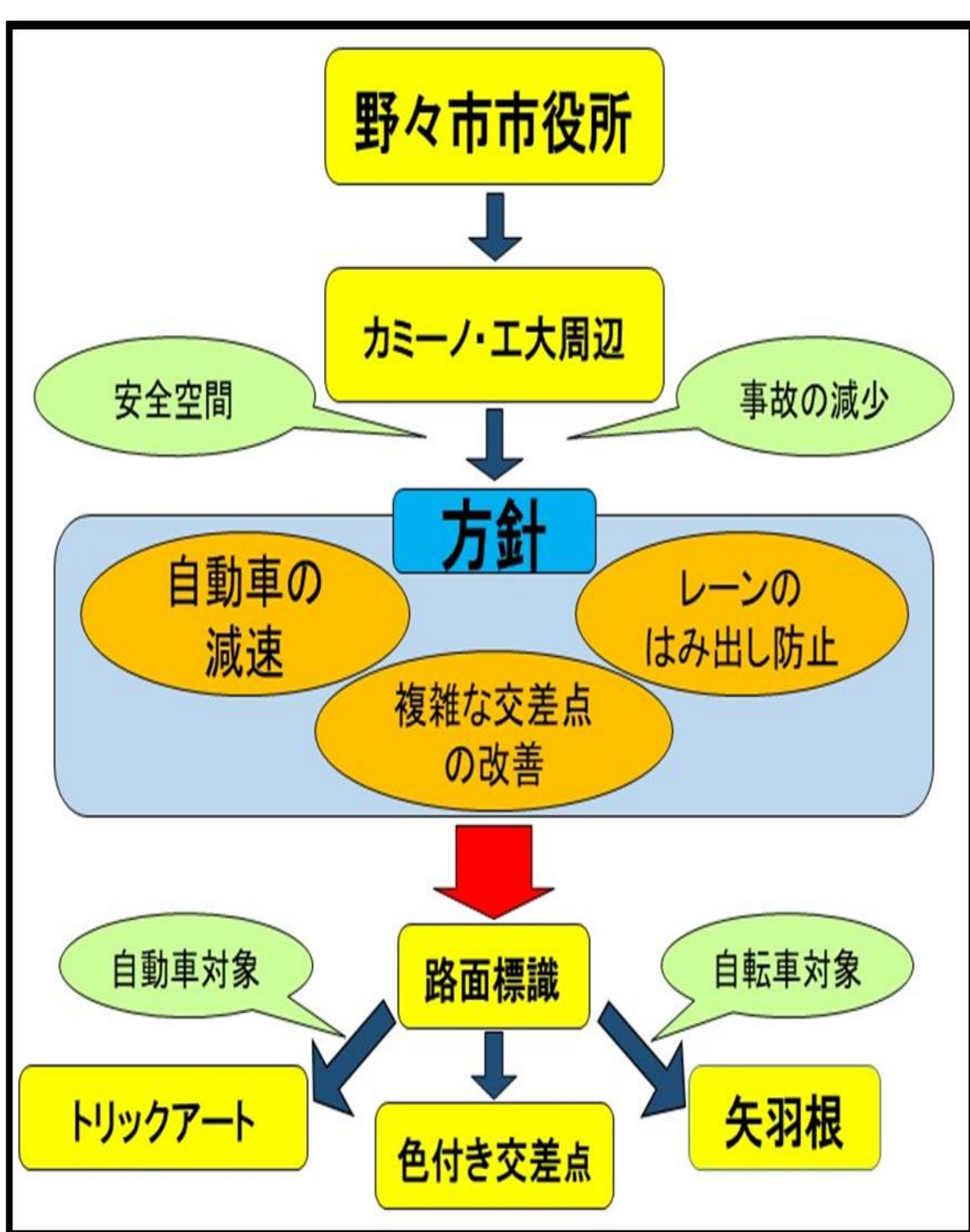


図5 概念図

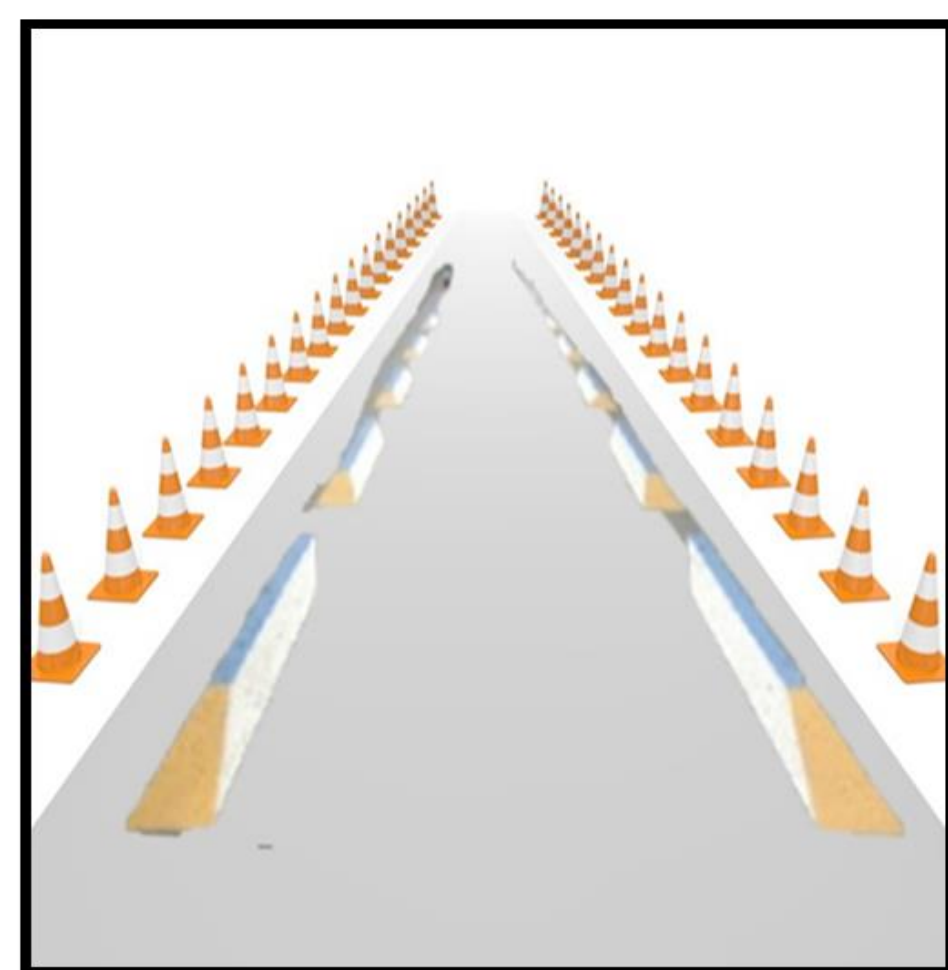


図6 トリックアート

自動車側に縁石があると思わせ、減速させる



図7 矢羽根

自転車の走行すべきエリアと方向を示す

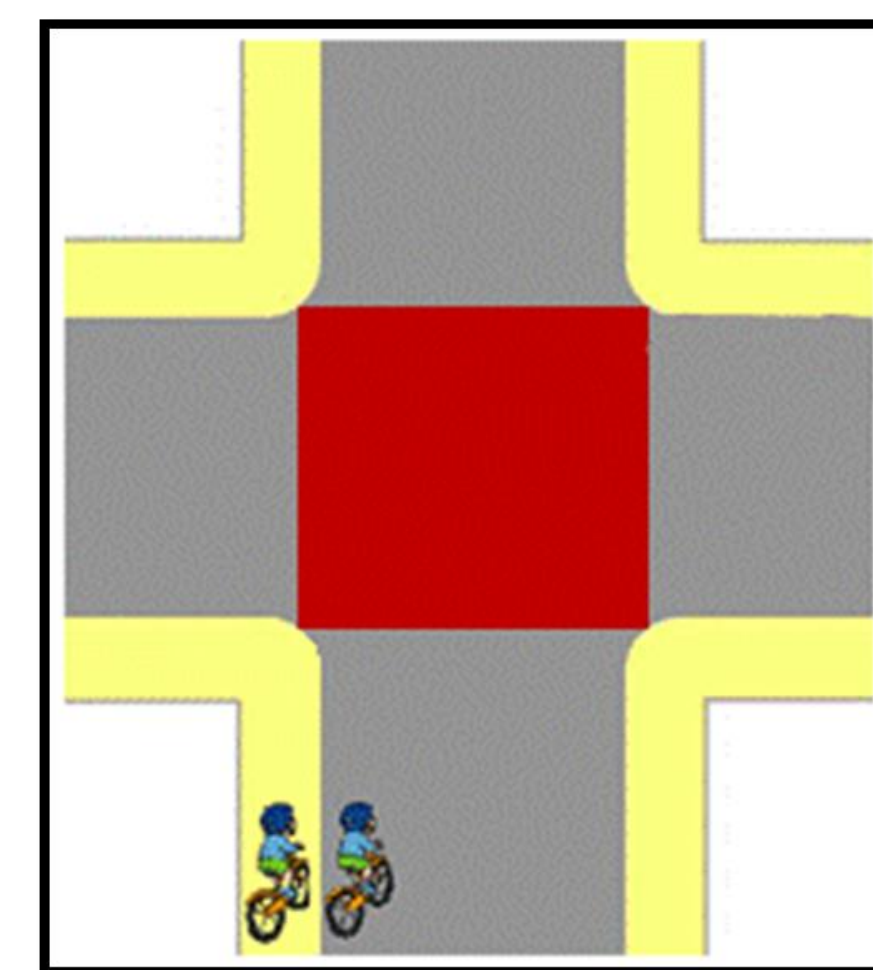


図8 色付き交差点

交差点を目立たせ、通行者に注意を促す

- 長所
- ・分かりやすい
 - ・狭い道で使える
 - ・比較的安価
- 短所
- ・道幅が狭く、見通しが悪いことには変わらない
 - ・慣れてしまう
 - ・パターンが多いと、分かりにくくなる

活動のまとめ

- ・私たちが考案した路面標識が効果を発揮して自転車利用者にとって快適な空間が構築できると考える